

訓練試験科目詳細

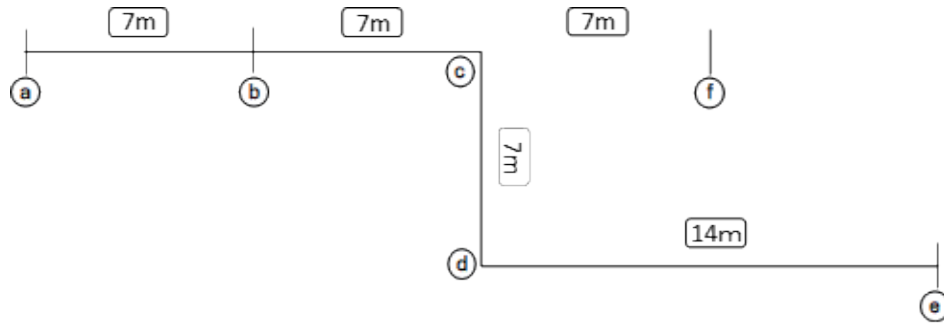
G1S（服従第1S作業）

科目、配点【40点満点】

科目1	紐付脚側行進	(10点)
科目2	紐付常歩行進中一旦停止の停座	(10点)
科目3	紐付常歩行進中一旦停止の伏臥	(10点)
科目4	紐付常歩行進中一旦停止の立止	(10点)

実施要領

コース



科目1 紐付脚側行進

声視符 「アトへ」×7（出発、コーナー×4、反転、終点）、「スワレ」

①点で紐付き（紐は左右どちらかの片手で保持する。）で脚側停座させ、審査員の指示により常歩で進み、③点で右折、④点で左折、⑤点で反転し、止まることなく常歩にて⑥点で右折、③点で左折し、①点に戻り反転した地点で脚側停座させる。

科目2 常歩行進中一旦停止の停座

声視符 「アトへ」、「スワレ」、「マテ」

①点で紐付き（紐は左右どちらかの片手で保持する。）で脚側停座させ、審査員の指示により常歩脚側行進で進み、⑥点で指導手は一旦停止と同時に犬に停座、続けて待てを命じ（一旦停止せず停座を命じてもよい。）、指導手は、紐の末端を持ち、張らない位置で（紐を持たない場合は、約1.5mの位置）犬と対面する（紐を持つか持たないかは、科目ごとに変更してもよい。）。審査員の指示により犬の左側から後方を回り犬のもとへ戻る（紐を持たない場合は、審査員の指示により紐を持つ。）。

科目3 常歩行進中一旦停止の伏臥

声視符 「アトへ」、「フセ」、「マテ」、「スワレ」

⑥点で紐付き（紐は左右どちらかの片手で保持する。）で脚側停座させ、審査員の指示により常歩脚側行進で進み、③点で指導手は一旦停止と同時に犬に伏臥、続けて待てを命じ（一旦停止せず伏臥を命じてもよい。）、指導手は、紐の末端を持ち、張らない位置で（紐を持たない場合は、約1.5mの位置）犬と対面する（紐を持つか持たないかは、科目ごとに変更してもよい。）。審査員の指示により犬の左側から後方を回り犬のもとへ戻り、審査員の指示により脚側停座させる（紐を持たない場合は、審査員の指示により紐を持つ。）。

科目4 常歩行進中一旦停止の立止

声視符 「アトへ」、「タッテ」、「マテ」、「スワレ」

③点で紐付き（紐は左右どちらかの片手で保持する。）で脚側停座させ、審査員の指示により常歩脚側行進で進み、⑥点で指導手は一旦停止と同時に犬に立止、続けて待てを命じ（一旦停止せず立止を命じてもよい。）、指導手は、紐の末端を持ち、張らない位置で（紐を持たない場合は、約1.5mの位置）犬と対面する（紐を持つか持たないかは、科目ごとに変更してもよい。）。審査員の指示により犬の左側から後方を回り犬のもとへ戻り、審査員の指示により脚側停座させ、終了する（紐を持たない場合は、審査員の指示により紐を持ち終了する。）。